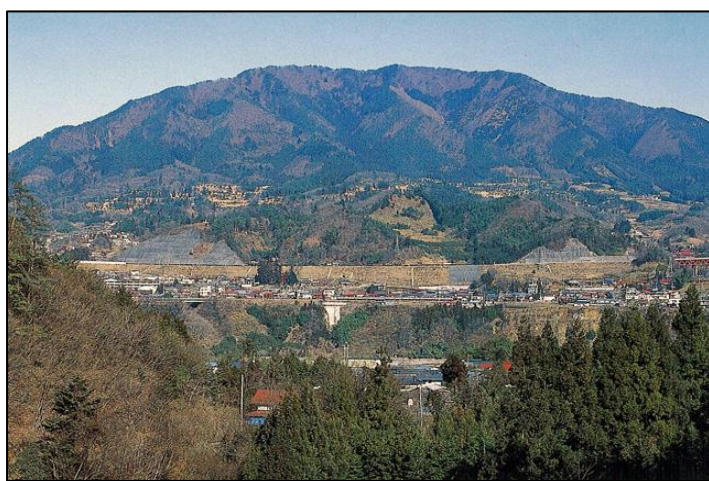


第 170 回 山行記 扇山 (山梨県) (1,138m) 2023/3/27



扇山 (山梨県 1,138m)

扇山は、山梨県大月市と上野原市の境にある山で、標高は1138メートル、山梨百名山のひとつとなっています。天気が良いときは富士山の眺望が抜群とのことですが、今回はあいにくの曇り空で眺めることはできませんでした。

1月と2月の山行が悪天候のため中止となり、今回は3か月ぶりの山行となりました。参加者は男性11名、女性5名の16名です。

2,3日前の天気予報では雨が予想されていたため実施が危ぶまれていましたが、前日になって天候が良くなる予報となりました。ただ、

前日の26日にかなりの雨が降り山道のぬかるみが心配でした。

登山口までの行程は以下の通りです。

5:30 大久保公民館前 JR津田沼駅前などを回って、6:00 谷津船橋IC 中央自動車道
藤野PAで休憩 7:30 上野原IC 8:00 梨ノ木平登山口に到着。

都内や大月市の山の麓周辺も桜が超満開で、バスの車窓からお花見を楽しむことができました。



登山前の準備体操 8:10



なだらかな登り 8:35

到着後、Sさんの指導で準備体操。8:20 登山開始。

前半はなだらかな登りでしたが、後半は急登となりました。3か月ぶりの山行のせいか年のせいか、かなり息が切れます。暑くもなく寒くもない気温ですが、次第に汗ばんで来ました。山道は前日の雨にも関わらず意外とぬかるみが少なく、土の部分が多くゴロゴロとした岩もあまりありません。

山には至るところに倒木や間引きされた大木が転がっていますが、山道は整備されていて危険なところはほとんどありません。山桜や花木はまだほとんどがつぼみか咲き始めの状態ですが、春の息吹が感じられました。



山頂近くから下界を望む 9:50



もうすぐ山頂 10:00

標高が上るに連れてガスが下界を覆って不思議で美しい光景でした。登山経験の少ない私は初めて見る景色です。上空は時折晴れ間も見ることがありました。

10:10 1時間50分で山頂到着。予定より15分ほど早い登頂でした。標高差は540mです。

曇り空のため期待していた富士山は眺めることはできませんでしたが、やはり山頂に着くと達成感があります。全員での写真撮影の後、早めの昼食となりました。



ガスに包まれて下山 10:50



麓の集落到着 12:20

10:40 下山を開始。ガスの中の下山はホラー映画の1シーンのように幻想的な雰囲気でした。下りは上りと違ってほとんどなだらかで、急なところは一部だけでした。



やっとビール 13:20

12:10 1時間30分で下山。麓の集落到くと、そこはのどかで癒される里山風景でした。Sさんの指導で整理体操。やはり足が筋肉痛でパリパリです。バスに乗り桂川ウエルネスパークに向かいました。

12:45 桂川ウエルネスパーク

ここは、富士山をはじめ、連なる山脈が望め、うどんなどの食事やドッグラン、運動広場などがあるところです。男性陣は早速ビールとつまみ、女性陣は買い物などを楽しみました。

再びバスに乗って近くの猿橋に向かいました。



猿橋で観光 14:00

13:45 猿橋

桂川の渓谷にかかる猿橋は日本三奇橋の一つで、歌川広重の絵にも描かれています。深い渓谷を猿が弓のように連なって橋をつくり渡っていた様子をヒントにしたともいわれています。秋の紅葉が素晴らしいとのことです。

登山者から観光客に変わりました。

帰りの行程は以下のとおりです。

14:20 猿橋 大月 IC 石川 PA で休憩 16:35 谷津船橋 IC 16:45 J R津田沼駅前

登山もバスの運行もトラブルがなくスムーズに終わることができ、予定より1時間早く帰着しました。満開の桜や山の花木を楽しみ、里山風景に癒され、天候も良く、楽しい山行となりました。

(S・M記)